



2006 2007
Gifu North R.C.



岐阜北週報

WEEKLY REPORT

1203

例会 毎週水曜日 題字 小森 保敏
会場 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光桃林 2695
tel 295-5222(代)
事務所 岐阜商工会議所(岐阜市神田町2) tel 264-9235(代)

会長 小森 保敏
副会長 岡田 忍
幹事 永瀬 章
会報記念誌委員長 谷田 育子

<http://gifukita-rc.com>



平成 19 年 4 月 11 日 発行

4 月 ローターリー雑誌 月間

本日のプログラム

第 1204 回例会 4 月 11 日(水)

25 周年記念例会の打合せ

担当: 森本委員長

第 1203 回例会 4 月 4 日(水)

慶祝行事

クラブフォーラム(10)

担当: 会報広報委員会

- 点 鐘
- 国 家「君が代」斉唱
- ローターリーソング「奉仕の理想」
- 四つのテストの唱和

ビジター紹介 親睦交流委員会

・岐阜新聞社・・・碓井 洋 様

会長挨拶 小森 保敏 会長

一言ご挨拶申し上げます。本日は、会報広報委員会の担当でクラブフォーラムです。担当委員長さんよろしくお願ひします。

ところで、本日はてんぷらについて話したいと思ひます。てんぷらは代表的な日本料理の一つで、魚介や野菜に衣をつけて油で揚げたものです。今日のようなてんぷらは、徳川家康が江戸に幕府を開いてまもなくの1616年、日本橋に魚河岸ができて新鮮な魚介の入手が容易になり、露天の立ち食いてんぷらが現れたのが始まりだそうです。

ところで、てんぷらは食べたいがコレステロールが心配とか、糖尿病によくないのではないかといわれる。たしかに食材に使われる海老、いかなどにはコレステロールが多い。これに対して姫路工業大学の辻啓介教授は動物実験の結果から、海老やいかの中には血中総コレステロール値を下げるタウリンがより多く含まれているので、その心配はないだろうと述べている。

また糖尿病に対しては、血糖値を上げる大きな原因は、ぶどう糖を作り出す炭水化物(ご飯、麺類、パン、甘いもの、甘い果実など)の摂り過ぎによるもので、たんぱく質や脂肪はまずぶどう糖に変らないので血糖値を上げる心配はないとされている。

そこでてんぷらを食べる場合はできるだけ衣の少ないものを選び、ごはんの量をぐんと減らすようにすれば血糖値が上がりにくくなる。つまり摂取エネルギーよりは食事内容が血糖値に影響するということになる。てんぷらは旬の魚介類と野菜を組み合わせで揚げるので、栄養満点の美食であるということをご紹介申し上げまして挨拶といたします。ありがとうございました。

出席報告 出席委員会

本日のホームクラブ	30 / 35	85.71%
-----------	---------	--------

本日のホームクラブ欠席者 5 名

安藤紳一郎君・岡田一二三君・笠井琢哉君
河村訓陸君・服部洋一朗君

慶祝行事 親睦委員会

🌸 会員誕生祝

7 日	笠井琢哉君
-----	-------

🌸 結婚記念日

3 日	長野鉄司君	3 日	谷田育子君
10 日	後藤 保君	11 日	永瀬 章君
13 日	岡田 忍君	18 日	森本時夫君
23 日	国井省二君	30 日	相宮貞雄君

委員会報告

IGM 報告

3 月 16 日 PM 6 時 30 分より都ホテルにて IGM を開催しました。

テーマは、職業奉仕とロータリーについて

出席者は、世話人 谷田会員 リーダー 服部会員
参加者 川島会員、森本会員、竹村会員
情報委員 久世会員、若山会員

以上のメンバーとテーマにて話し合いをしました。永年 R.C のメンバーとしておられる方々の出席が多く、職業奉仕は、R.C にとって初期から重要な奉仕であることを認識されており各自の意見を持っておられました。そして、各自一人一人の意見を出していただき、以下のような内容になりました。

1. 事業の倫理感を間違えないようにすることが大切である。また、親睦を深めることによって倫理の確認をするとよい。
2. 職業を通じて社会に奉仕する。もうけることも社会奉仕ではないか。悪いことをしてはいけないし、経営者の倫理感が大事なことである。
3. ロータリーも100年たち、今日の時代、職業奉仕の内容がマッチしなくなっているのではないか。職業宣言の表現を今の時代に合うように変えたらどうか。
4. 同業、偉業者の関係は親睦が元であるのに、職業倫理がなりたたなくなってきたのではないか。
5. 自分の社業を通じて、自分のモラルに照らして職業を通じ社会に奉仕する。自らの足元を大切にすること。
6. 職業奉仕は難しい奉仕活動であり、クラブとして具体性がない奉仕である。職業奉仕は会員の自己に対することであり、他の奉仕は対外的仕事がある。

以上のような意見が出、話し合いが進みました。R.Cのメンバーとして職業人として倫理感を持ち人格を高めることが職業奉仕活動を行う時に重要あり、卓話時なども積極的に自らの職業、考え方などを発表するとよいのではないかと。またIGMも自己満足で終えないで、これを元に皆で考え合って前進をするべきだということでした。

ニコニコボックス

- * 国井省二君・・・4月14日、地区協議会参加者の皆様よろしく申し上げます。
- * 川島明雄君・・・孫にうれしいことがありました。
- * 波多野光裕君・・・元気よくやっています。
- * 郷昇君・後藤保君・小島正三君・・・今日も元気で。
- * 久世亘君・森本時夫君・・・今日も元気で出席出来ました。
- * 片桐順一郎君・・・今日も元気で感謝。
- * 小森保敏君・・・桜がきれいです。
- * 原尾勝君・長野鉄司君・・・結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございます。
- * 永瀬章君・岡田忍君・・・結婚記念日を祝って頂いて。

2007年地区協議会開催のご案内

拝啓 梅花の候、貴クラブにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、国際ロータリー細則 15.020 に基づき「2007年地区協議会」を2007年4月14日(土)に、長島温泉、ホテル「花水木」で開催致しますので、貴クラブ関係各位の出席を要請いただき、ご登録下さいますようお願い申し上げます。

『長良川を美しくしよう運動』協力をお願い
下記の要領で『長良川を美しくしよう運動』が開催されます。職務ご多忙の所誠に恐縮ですが、各位のご出席をお願い致します。

日時 平成19年4月29日(日)

午前6時30分～7時30分

(小雨決行)

雨天の場合、翌日(30日)に実施

場所 岐阜グランドホテル南駐車場

会員各位の多数のご協力をお願い申し上げます。

例会行事

クラブフォーラム(10) 会報広報委員会

岐阜新聞社取締役編集局長 碓井 洋

(うすい・ひろし)

略歴 1954(昭和29)年生まれ

1977(昭和52)年 岐阜新聞社入社

編集局配属、岐阜市役所、岐阜県庁、岐阜県

警の各記者クラブキャップを経て2002

(平成14)年から報道部長、東京支社長。

昨年1月から現職。

1. 岐阜新聞社の紹介

1881(明治14)年に創刊され、今年で126年目。県内外に4支社、4総局、11支局がある。新聞のほか、岐阜テレビ、ラジオがあり、FM岐阜にも資本参加。最近ではネットニュース「岐阜新聞web」に力を入れ、全国的な地方紙連合「47ニュース」にニュース提供している。

新聞は17万8000部を発行。今秋には18万部を達成する見込み。放送は秋にはIR岐阜駅前のシティタワー43に移転し、11月に同タワーから放送開始する。

2. 最近の編集活動について

県庁の裏金問題をスクープ

山林火災を契機に「緑の再生」事業に取り組んだ5年間

地歌舞伎の舞台「村国座」改修を支援

サッカーFC岐阜への支援

統一地方選挙、参院選挙できめ細かな報道

➤ 閉会の辞 岡田 忍 副会長

➤ 点 鐘

終了後、定例理事会が開催されました。

次回例会のご案内 4月18日(水)

- ・クラブアッセンブリー(6)
- ・地区協議会報告 100万

担当 会長エレクト、次期幹事

担当/クラブ会報委員会 谷田 育子